

## 新たなコミュニティ拠点「Sta.R」開所イベント

# “いつも”と“もしも”をつなぐアート防災ワークショップ を開催します！

今年8月、星川駅直結の立地に、「創造・循環・文化」をテーマとする新たな拠点「Sta.R（ステーション・アール）」が誕生します。

Sta.Rのオープンに先立ち、地域の皆様にごその魅力を知っていただくイベントとして、ペットボトルや古新聞紙など身近にある廃材を使って、オリジナルの防災グッズを制作するワークショップを開催します。循環（サーキュラリティ）の視点と、日常から災害に備える大切さを、楽しみながら体験できる内容です。夏休み中の小学生をはじめ、子どもから大人までご参加いただけます。ぜひお気軽にお越しください。

### 1 日時・場所

7月25日（土）26日（日） 11時～16時

会場：<sup>ホシテックレイ</sup> 星天qlay Bゾーン2階 <sup>クレイション ギャラリー</sup> 「qlaytion gallery」

（相鉄線星川駅直結）

対象：概ね小学生以上

参加費：無料

定員：各ワークショップ6～8名

申込：以下2②は事前予約制

事前予約はこちら！【先着順】  
二次元コードからお申込みください

7/3（金）10時～



### 2 廃材で防災グッズをつくるワークショップ

#### ① ペットボトルキャップ粉砕自転車+ホイッスル作成体験

捨てるはずのキャップが、災害時にも役立つホイッスルに。身近なプラスチック廃材であるペットボトルキャップのアップサイクルを、体を動かして気軽に体験します。



#### ② 「いつも」も使える。消防ホース素材の防災ポーチづくりワークショップ【事前予約制】

廃消防ホースを毎日持ち歩くポーチに生まれ変わらせます。普段づかいのポーチとして、災害時は、ミニ防災グッズ収納ポーチとしてお使いください。

（事前予約制となります。空きがあれば当日のご参加も可能です）



裏面あり



GREEN × EXPO 2027  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



### ③読み終わった新聞紙が「もしも」に役立つ。新聞紙スリッパワークショップ

新聞紙から簡単に作れるスリッパづくりを体験します。  
災害時にその場にある材料で、足を守る知識を学びます。



### ④いつもはアート。もしものマップ。保土ヶ谷区防災マップ塗りワークショップ

「保土ヶ谷区防災マップ」をベースに、  
自宅周辺の避難場所を確認しながら自  
分だけのアート作品を制作します。



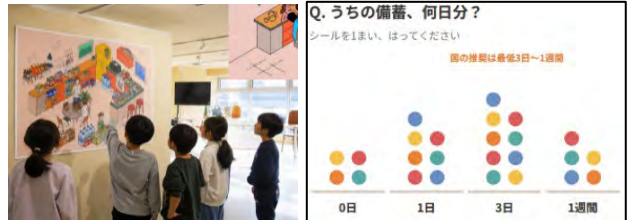
## 3 防災を楽しく学べる展示

### ・ もしもの備蓄品紹介

日常使いもでき、非常時にも役立つ食品や日用品を展  
示し、家庭に必要な備蓄品の量を実際の展示で確認でき  
ます。

### ・ 備えを見える化！みんなのローリングストックボード

自宅の備蓄日数を家族で話し合い、シールで見える化  
します。シールが集まっていくことで、まちのみんなのストックボードが完成します。



## (参考) Sta.R (ステーションアール) が8月にオープンします！

Sta.Rは、「創造・文化・循環」をテーマにしたコミュニティ拠点です。  
子どもから大人まで、おひとりでもご家族でも、誰でも気軽にふらっと立ち寄  
れる場所です。

地域から集まった廃材が並ぶ「マテリアルライブラリー」※ や、アートギャラ  
リー、イベント・ワークショップの開催など、循環と文化・アートがつながる  
さまざまな体験をご用意しています。

ちょっとのぞくだけでも、新しい発見や出会いがある場所。  
そんな空間で、皆さまをお待ちしています。

※さまざまな素材を実際に見たり触れたりできる場所



### 【Sta.R 概要】

場所：保土ヶ谷区星川1-1-1 <sup>ホシテンクレイ</sup> 星天 qlay Bゾーン2階  
(相鉄線星川駅直結)

開設時期：8月中旬。開設後の営業時間等の詳細は、Sta.Rの  
ホームページでご案内します

Sta.Rのコンセプトや  
詳しい情報はこちら！  
【Sta.R ホームページ】



運営団体：<sup>クリエイティブ サークュラー シティ コレクティブ</sup> Creative Circular City Collective (アーティクル株式会社、Route Design 合同会社)

### お問合せ先

(本イベントについて) にぎわいスポーツ文化局創造都市推進課長 佐伯 Tel 045-671-3425

(保土ヶ谷区の防災について) 保土ヶ谷区総務課長 近藤 Tel 045-334-6220



**GREEN×EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷





いつもともしもをつなぐ。

ほ"うさい

# アート防災

## ワークショップ

入場無料

7.25 (sat) → 26 (sun) 11:00 - 16:00

qlaytion gallery (星天qlay Bゾーン2F)



イベントの詳細はこちら

### アートで防災ワークショップって？

「いつも」と「もしも」をつなぐ二日間。

消防ホースでつくる防災ポーチや新聞紙スリッパづくりなど、親子で楽しめるワークショップが大集合。つくるのは、くらしの中で役立つ「いつも」と「もしも」をつなぐ防災グッズです。会場では、我が家の備えについて考える参加型展示や、プラスチックごみのアップサイクル体験なども開催。楽しみながら、防災を自分ごとにするきっかけを見つけてみませんか？

アクセス 相鉄線「星川駅」直結・改札から徒歩1分  
※裏面マップ参照

主催

横浜市にぎわいスポーツ文化局  
保土ヶ谷区役所

Creative Circular City Collective

問い合わせ窓口 問い合わせ窓口：Sta.R (ステーションアール)  
080-5028-0183 (平日10:00~17:00の対応となります)

## ワークショップ



所要時間：約60分(説明10分+制作50分) / 対象：小学生～(低学年は保護者の方と一緒に)

定員：各回6～8名(全10回 / 両日開催)

### 消防ホースで防災ポーチづくり

※事前申込優先・空きがあれば当日受付可

火事から街を守ってきた本物の消防ホースが、毎日持ち歩けるポーチに生まれ変わります。普段はお出かけポーチとして、もしものときはミニ防災グッズ入れとして使える、フェーズフリーなアイテムです。



所要時間：約10分 / 対象：小学生～

### 新聞紙スリッパワークショップ

※当日受付・随時参加可能

新聞紙だけで、その場で履けるスリッパを折ることで、災害時に素足を守る知恵を10分の工作で学びます。つくったスリッパに色を塗ったり、絵を描いたり、オリジナルのスリッパが作れます。



所要時間：約30分 / 対象：小学生～

### 防災マップで塗り絵ワークショップ

※随時参加可能

保土ヶ谷区の防災マップを片面に、裏面にはその輪郭を描いた塗り絵シートです。防災マップで自宅と一番近い避難場所を確認したら、裏面に自由に色を塗って、自分だけの防災アートに。完成した作品は額に飾れば、普段はアート、いざという時は防災マップとして活用できます。

## タイムスケジュール ※7/25、26ともに同じプログラムです。

	防災ポーチ	新聞紙スリッパ	塗り絵
11:00			
11:30	防災ポーチ	常時参加できます	所要時間目安30分程度
12:00			
12:30			
13:00	防災ポーチ		
13:30			
14:00			
14:30	防災ポーチ		
15:00			
15:30			
16:00			

## 展示・体験コーナー

すべて予約不要・随時参加可能



### 保土ヶ谷区 防災つながりマップ

大きな保土ヶ谷区の地図に、色のついたピンで「自宅」と「一番近い避難場所」をマーキング。2点を糸で結ぶことで、一人ひとりの避難ルートが可視化され、みんなの「つながり」が集まって、まちの防災力が見えてくる参加型マップです。



### もしもの備えを見える化！ みんなの ローリングストックボード

「うちの備蓄、何日分？」  
実物の防災備蓄品を見ながら、我が家の備蓄量をシール1枚で見える化。みんなのシールが集まり、まち全体の備えが見えてくる参加型展示です。



### PETキャップ粉碎自転車 + ホイッスルづくり

自転車をこいでペットボトルキャップを粉碎！捨てるはずだったキャップが、自分の居場所を知らせるホイッスルに変身します。体を動かして楽しむ、大人気のアップサイクル体験。

# Sta.R

8月オープン！



Sta.R(ステーション・アール)は、「創造・文化・循環」をテーマにしたコミュニティ拠点です。

廃材が集まるマテリアルライブラリーやアート、イベントを通じて、新しい発見や出会いを楽しめます。子どもから大人まで、どなたでも気軽にお立ち寄りください。



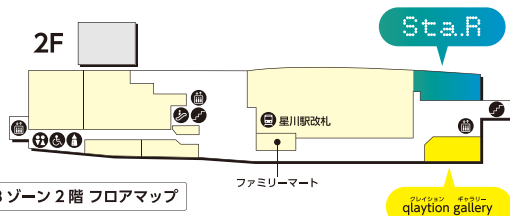
Sta.R Website



Sta.R Instagram

## qlyation garellyへのアクセス

相鉄線「星川駅」直結  
改札から徒歩1分



星天 qly B ゾーン 2階 フロアマップ

ファミリーマート

qlyation gallery